

ウッチーの  
校長室だより  
令和2年8月7日

# 春風接人



## 1学期が無事終了しました。ご家庭のお力添えありがとうございました。

コロナウイルス感染症の不安の中スタートした1学期、大きな事故などもなく本日無事に終業式を迎えることができました。行事は延期や中止になり、教室での学習が中心でしたが、子どもたちはマスクの着用や手洗い、距離をとった学校生活など、感染予防のための行動に本当にまじめに取り組んでくれました。ご家庭でも、特に健康面での支援をしていただきありがとうございました。

本日の終業式は、全員が体育館に集まって行いました。全校が集まるのは今年2回目ですが、きちんとルールを守って集合してくれました。コロナウイルスに感染しないための行動が、テレビなどで頻繁に放送されることもあってか、子どもたちはきちんとわきまえて行動ができています。手洗いなども含め、やらなければいけないことを自分で意識して行動に移せる子が多くなってきたのだと思います。



8月3日には、6年生が午後からパピルス館へ行って卒業証書漉きをしました。伝統工芸士の手ほどきを受け、自分の卒業証書を手漉きしました。「けた」に材料をすくい取り、前後左右に揺らしながら表面が平らになるようにします。「けた」を斜めにして水切りをして、布の上にひっくり返してのせ、自分の体重をかけて押さえ付けます。そっと「けた」を持ち上げてはがすと仕上がります。簡単そうですが、実際にやってみると結構緊張するみたいで、どの子も丁寧（恐る恐る？）に作業していました。「けた」には王子保小学校の校章と文字が入っているので、その部分が透かしになります。他の小学校は越前市のマークですが、王子保小学校は、統合100周年以来オリジナルの卒業証書を作製しています。6年生にとっては、学校の中心となって活躍するはずだった機会がなくなり力を発揮できなくて残念な思いがありますが、今回の卒業証書漉き体験で、最高学年の意識や卒業まで頑張ろうという気持ちが少しでも高まってくれたらいいなと思っています。2学期に予定されている体育大会や修学旅行、縦割り班での活動など、6年生の底力を見せて、辛い思いをした分大きな達成感を味わってほしいと思います。



さて、先日の保護者会では、お子さんのご家庭での様子などお話しいただきありがとうございました。担任とは4月の教科書配布以来で、じっくりお話をするのは今回が初めてでしたが、思いや情報を共有することができました。さらにご家庭と担任や学校との連携を密にして、今後の指導に生かしていきたいと思えます。



9日間の夏休みですが、大きな事故にあったり病気になったりしないで、家族で楽しい時間をお過ごしください。そして、8月17日の始業式に、全員が元気に笑顔で登校してくることをお待ちしております。

いよいよ暑い夏がやってきました。みなさん、どうか体調を崩さないようご自愛ください。

裏面に県教育委員会からのお願いがあります。